



第1回  
市議会臨時会

市議会の新役員を選出

第1回市議会臨時会が5月9日に開かれました。

会議では、固定資産評価員の選任についての人事案件を先議し可決。続いて、市税条例の一部改正の専決処分の報告並びに

その承認について、市長が提案理由を説明した後、担当委員会で審査。担当委員長報告の後、承認されました。

この後、市議会役員改選などが行われ、議長に岡本敏美氏、

副議長に石田仁氏を選び、監査委員に山口和昭氏を選任することに同意しました。

新役員の略歴と常任・議会運営・特別委員会の構成は、次のとおりです。

議長  
岡本敏美氏



現在4期目。この間、副議長をはじめ、中心都市再生、厚生、建設、市民病院、議会運営、決算の各委員会委員長などを歴任。所属党派=自民クラブ。牧野町(62歳)

副議長  
石田仁氏



現在3期目。この間、監査委員をはじめ、経済産業、市民病院、議会運営の各委員会委員長、厚生、企画総務などの各委員会副委員長を歴任。所属党派=自民クラブ。外野(50歳)

監査委員  
山口和昭氏



現在2期目。この間、経済産業委員会委員長、企画総務、子育て支援日本一対策、建設環境の各委員会副委員長を歴任。所属党派=自民クラブ。波須(69歳)

市議会  
委員会名簿

◎委員長  
○副委員長  
<敬称略>

◇常任委員会

【企画総務委員会】

◎野田のりお ○笹田トヨ子  
山口 和昭 岡本 敏美  
石川まさと 富田せいじ

【文教厚生委員会】

◎田中 孝典 ○中田ゆみこ  
粥川加奈子 小川 文康  
川上 孝浩 岡田まさあき

【経済産業委員会】

◎横山 幸司 ○日比野芳幸  
丸山 新吾 野村 弘  
林 新太郎 高畑 正

【建設環境委員会】

◎鈴木 陸平 ○長谷川つよし  
富田 三郎 石田 仁  
岩井 哲二 高橋 滋

◇議会運営委員会

◎川上 孝浩 ○岡田まさあき  
日比野芳幸 笹田トヨ子  
丸山 新吾 岩井 哲二  
高橋 滋 林 新太郎

◇特別委員会

【市民病院に関する委員会】

◎小川 文康 ○岡田まさあき  
野村 弘 鈴木 陸平  
林 新太郎 高畑 正

【子育て支援日本一対策委員会】

◎粥川加奈子 ○富田 三郎  
中田ゆみこ 山口 和昭  
石田 仁 石川まさと

6月以降も 毎月開催!!

奥の細道むすびの地記念館のオープンイヤー事業「おおがき芭蕉楽市」。元気ハツラツ市の開催に合わせ、その前日と当日に、奥の細道ゆかりの都市による観光物産展や各地のご当地グルメの販売、多彩なステージイベントなどを楽しむことができます。

初回となった5月は、大型連休に合わせ特別に4日間開催。福井県敦賀市の特産品の販売や「水都おおがき芭蕉隊」のステージが行われました。また、最終日は元気ハツラツ市との同時開催で、フットサル大会やキャラクターショーも行われ、中心市街地一帯は大勢の人で賑わいました。

今回は、6月2日(土)に奥の細道むすびの地記念館で、3日(日)に大垣駅通りで開催します。



<奥の細道むすびの地記念館での「おおがき芭蕉楽市」>



△子どもたちの熱戦が繰り広げられた元気ハツラツ市でのフットサル大会

GW中に初開催  
おおがき芭蕉楽市

今年も進めてまいりたいと思います。



大垣市は「子育て日本一」を掲げ、健やかに子どもが育ち、安心して子育てができるまち、たくさん子どもが生まれて元気に育つまちづくりを進めています。総人口に占める65歳以上の高齢者の割合を表す高齢化率は、日本は28%と世界一の高さで、まだまだ増加傾向にあります。これからの高齢化社会を支えるためにも、元気な日本をつくるためにも、子どもたちが増え、若者に活躍をしてもらう社会を築くことは大切なことです。

私は「子育て」を重要施策と考え、その拠点となる子育て総合支援センターの設置をはじめ、さまざまな事業を進めてきました。医療費の助成事業もそのひとつで、平成17年度から小学校2年生まで入院・外来とも無料、平成19年度から外来は小学校卒業まで、入院は中学校卒業まで無料、そして平成22年度からは、中学校卒業まで入院・外来とも無料化してきました。

さらに今年度から、無料化の対象を入院・外来とも、高校生相当年齢者の18歳到達後初めてわかる3月31日までに拡大しました。また、事業の名称も「乳幼児等医療費支給事業」から「子ども医療費支給事業」に変更しました。医療費の高校生相当年齢者までの全額助成は、県内初であり、東海4県の市でも初めてとなります。

近年、経済的負担から子どもをつくらな

4月から 高校生も医療費無料



市長の  
おまきえん